

6月の納期

- ・市・県民税……………（1期）
- ・介護保険料……………（2期）

粗大ごみ収集日

申込日	収集日
6/3～6/7	6/17
6/17～6/21	7/1
7/1～7/5	7/15

●携帯版「もりやクリーンカレンダー」
<http://mobile.city.moriya.ibaraki.jp/clean/>

7月のし尿収集日

日	区	分
1 2 3	大井沢地区	
8 9 10	大野地区	
16 17 18	高野、乙子、南守谷地区	
22 23 -	原、原本町、北園	
25 26 -	小山、奥山新田、奥山本田、	
29 30 -	辰新田、同地、赤法花	

休日・夜間緊急診療所

取手医師会病院（小児科除く）
 ☎0297-78-6111
 JAとどろ総合医療センター（小児科：水曜日除く）
 ☎0297-74-5551
 総合守谷第一病院（小児科：水曜日）
 ☎45-5111

人口と世帯数

平成25年5月25日現在

前月比	
世帯	24,403戸（+24戸）
人口	64,101人（+26人）
男	32,346人（-1人）
女	31,755人（+27人）
昨年同月人口	62,937人

モバイル！ もりや

携帯電話から市の情報を入力できます
<http://mobile.city.moriya.ibaraki.jp/>

主な内容

もりやクリーンカレンダー
 子育てカレンダー
 図書館蔵書検索
 バスおよび鉄道時刻表
 スポーツ施設予約
 緊急診療案内



がん検診 いつ受けるの？ 今でしょ！！

市の検診は個人で受けるより 3,000円～5,000円もお得です

私たちの2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で命を落としています。この割合は世界のトップレベルとされていますが、日本のがん検診受診率は先進国の中で最低レベルです。国ではがん検診受診率50%達成を目指していますが、守谷市の平成24年度のがん検診受診率が最も多い肺がん検診でも、約26%とまだまだ低い状況です。

医学の進歩等により、がんは初期の段階で発見し、適切な治療を行うことにより非常に高い確率で治癒します。早期発見するためにもがん検診は有効です。

《検診が有効とされている5つのがん》

- ①肺がん（40歳以上の方対象：胸部レントゲン）
最も死亡者数の多いがんで年間約6万人の方が亡くなっており、喫煙との関係が深いことが科学的に証明されていますが、非喫煙者にも発生しています。
- ②胃がん（40歳以上の方対象：バリウム検査）
日本人に多く、患者数は最も多いがん。早期発見でほぼ100%治癒します。
- ③乳がん（30歳以上の女性対象）
30歳～64歳までの働き盛りの女性では死因のトップであり、この40年間で死者は5倍に。早期に発見すれば治りやすいがんです。
- ④子宮頸がん（20歳以上の女性対象）
若い世代に増加しており、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因とされています。早期に発見すれば治りやすいがんです。
- ⑤大腸がん（40歳以上の方対象：便潜血検査）
年間約4万人の方が亡くなっており、食生活の欧米化に伴い患者数は増加していますが、早期に発見すれば、ほぼ治癒が可能です。
市では上記の5つのがん検診に加え、前立腺がん検診（50歳以上の男性対象：PSA検査）を行っています。
検診時期、申込み方法などの詳細は「平成25年度保健センター予定表」・「市ホームページ」をご覧ください。
自分自身のためにも、あなたを必要とする人のためにも、がん検診を受けましょう。

守谷市役所

〒302-0198 守谷市大柏950-1
 ☎0297-45-1111（代表）
<http://www.city.moriya.ibaraki.jp/>
 発行者 守谷市長 会田真一
 編集 守谷市役所総務部秘書課